



臨床研修調查票

October 2020

表紙. 記入要領	1 頁
1. 基本情報、病床数	2 頁
2. 臨床研修指定区分・体制	2~8 頁
3. 医師数および患者数	9~10 頁
4. 職員数	11~12 頁
5. 労働時間	13 頁
6. 研修医の状況と環境整備状況	14~20 頁
7. 医療安全管理の状況	21~23 頁
8. 各部門の活動状況	24~29 頁
9. 研修の評価	30~32 頁
10. 研修施設のQI	33 頁
11. 医師臨床研修プログラムの研修分野別マトリックス表	34~39 頁

【記入要領】

この調査票は、貴院の臨床研修に関する概要について記載していただくものです。貴院が臨床研修病院として、かつ地域で果たしている機能・役割および実績についてお伺いします。

①一定期間内の実績に関する設問について

特に期間指定のない場合は、昨年度一ヵ年の実績を記入する

②職員の配置状況について

「専従者」:常勤職員について数字(整数)で記入する。90%以上の従事

「専任者」: 常勤職員について、業務割合を換算して記入する。 50%以上の従事

「兼務者」:非常勤職員について、常勤換算して記入する

*「専任者」「兼任者」について「実人数」の記載指示がある場合を除く

③指導医について

臨床経験7年を有し、「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について(平成15年6月12日 医政発第0612004号)」の一部改正に示されている指導医についてのみ記入する

- ④職員数については、配置がない場合には「0」を記入する
- ⑤該当するデータがなく回答できない場合: 「-(半角ハイフン)」を記入する
- ⑥選択肢の設問について

番号を選ぶ設問(単数回答):該当するものを1つ記入する

「□」をチェックする設問(複数回答):該当するものすべてにチェックする

⑦回答欄について

: 薄黄色の回答欄に記入する

⑧記載内容についての補足、貴院の取組みなどについては、「自由記載シート」に記入する

【お問い合わせ先】

NPO法人 卒後臨床研修評価機構 事務局

	調査票提出日						
1	甘士桂起		↑西暦でご	記入ください	V(20xx年x月	x日)	
	基本情報						
1-1	病院名						
1-2	所在地	郵便番号				例)xxx-xx	xx
		都道府県					
		住所					
1-3 1-4	電話番号					例)0x-xxx	x-xxxx
1-5	FAX番号 病院長氏名						
1-3	研修责任者	 職名					
	別 修 貝 江 日	- 100 - 10					
	事務部門責任者	 職名					
	于初时门民工石	氏名					
		 職名					
	10000000000000000000000000000000000000	氏名					
		70.11					
1-6	病床の種類		許可病床	実働可能病床	平均病床	平均在院	
			(床)	(床)	利用率(%)	日数(日)	
	総病床						
		一般病床					
		歯科病床					
2	臨床研修指定区:	△./★ 4Ⅱ					
2 2-1	端床切修相定区. 指定(区分):主な						
	1)基幹型臨床研	· <u>冲叩</u> 修病院		1)~3)の中	から番号を記	選んでくださ	L)
	2)協力型臨床研修	修病院		., ., ., .			
	3)研修協力施設	- 1/1 14=0 0	15 1 70 15	1 16-50 1 1		ls ser	
	※1)の場合(a)有	こ他施設の	が協力型・協 1		ノての甲請り から番号をご		
	b)無			a), 50/074	から田って	さんてくたで	•
2-2	病院施設番号等						
	病院施設番号						
	臨床研修病院群(の名称					
	臨床研修病院群(
	二次医療圏の名						
2-3	臨床研修の理念・	 ·基本方針					
2-3-1	理念	<u> </u>					

2-3-2	基本方針			
2-3-3	理念・基本方針の見直し			
_ 0 0	1)2年に1回		1)~3)の中から番号を選んで	ください
	2)1年に1回		, s, s, t, t, p <u>p</u> <u>see</u>	
	3) その他		その他→	
2-3-4	直近の見直し年月日			J)2xxx年x月x日
2-3-5	周知の方法	↓該当する	ものすべてにチェックしてくださ	
			院内広報誌への記載	
			職員手帳への記載	
			1112 4 4 111	
			研修医手帳等への記載	
			病院パンフレットへの記載	
			ホームページ等への記載	
2-3-6	臨床研修病院群間での共有			
	1)全病院で共有している		1)~3)の中から番号を選んで	ください
	2)一部の病院で共有している			
	3)共有していない	DD // .		
2-3-7	臨床研修における役割・機能の範囲の	明义化	ハーハの土もと乗り土曜ノー	/ L > L ,
	1)明文化している 2)明文化していない	-	1)~2)の中から番号を選んで	ください
2-3-8	役割・機能の周知			
2-3-8	1)全職員に周知している		1)~3)の中から番号を選んで	ノださい
	2) 一部の職員に周知している		1)で3)の中から番号を選んと	1/201
	3) 周知していない			
2-3-9	臨床研修病院であることの明示	該当する	ものすべてにチェックしてくださ	V.12
200			病院玄関	. •
			各病棟	
			病院パンフレット	
			ホームページ	
			その他→	
2-3-10	臨床研修における役割・機能について。	、地域から		
	1)有 2)無		1)~2)の中から番号を選んで	ください
	<u>27 無</u> ※アンケートやヒヤリングを行っている:	場合		
	W/2/ 1 (C ()2 / 6 1 2 C (%)		ものすべてにチェックしてくださ	۲)،
			地域住民	
			救急隊等	
			有識者→	
			その他→	

2-4	研修管理委員会等		
2-4-1	研修管理委員会(※臨床研修	多省令で求	めるもの)
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
2-4-2	研修管理委員会の規程		
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
2-4-3	規程に含まれる内容	↓該当する	ものすべてにチェックしてください
			委員会の役割・業務
			TT 收入处理(运用 土地 收入入晚入三次次)
			研修の統括管理(採用・中断・修了の際の評価等)
			プログラムの作成・検討
			プログラム間の調整
			研修医の管理(研修医評価)
			研修の評価(全体評価、研修医評価、指導医評価等)
			プログラム責任者や指導医への指導・助言
2-4-4	研修管理委員会の構成		プログプム員は名で田寺区への田寺 明日
	委員長 氏名		
	委員長 職名		
	委員会の構成員	一該出せる	ものすべてにチェックしてください
	女貝云の情况貝	→ 該当りる	
			病院管理者・病院長
			事務部門の責任者
			プログラム責任者(すべてのプログラム)
			研修実施責任者(臨床研修病院群を構成する全施設)
			自施設・臨床研修病院群以外の医師
			有識者→
			看護部門の責任者
			薬剤部門の責任者
			検査部門の責任者
			研修医の代表
			その他→
2-4-5	研修管理委員会の開催回数	•	
			回
2-4-6	研修管理委員会の記録		
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
0.4.7	2)無	ウ東はつぼ	2中国知の仏組みの確立
2-4-7	研修管理委員会における決 1)確立している	正 事 垻の防	t内周知の仕組みの確立 1)~2)の中から番号を選んでください
	2)確立していない		1)~2)の中から併与を選んで、たらい
2-4-8		定事項を臨	
2 7 0	1)確立している	化于汉飞叫	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)確立していない		
2-4-9	研修管理小委員会等(※研修	多管理委員	会の下部委員会)の設置
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無		
	研修管理小委員会の規程		
	1)有		1)~2)の中から番号を選んでください
	2)無	□ #L	
	研修管理小委員会等の開催	凹致	

2-5 指導体制

2-5-1	プログラム責任者の資格規程					
	1)有					
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください			
	※1)の場合、プログラム責任者講習	 会の受講を				
	a)義務付けている					
	 b)義務付けていない		a)~b)の中から番号を選んでください			
	プログラム責任者の役割の明文化	•				
	1)有					
	2)無	1	1)~2)の中から番号を選んでください			
	プログラム責任者への辞令交付					
	1)有					
	2)無	1	1)~2)の中から番号を選んでください			
2-5-2		ļ	-, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -			
	1)有					
	2)無	1	1)~2)の中から番号を選んでください			
	指導医の役割の明文化		in the second contract			
	1)有					
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください			
	指導医への辞令交付		リーとパットはり田りと思わせていこと			
	1)有					
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください			
		1 =4 37 4				
2-5-3	指導者の職種	↓該当すん	るものすべてにチェックしてください			
			a)歯科医師			
			b)看護師			
			c)薬剤師			
			d)診療放射線技師·臨床検査技師等			
			e)医療連携·MSW·PSW			
			·			
	· 		f)事務部			
	指導者の資格規程	1				
	1)有					
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください			
	指導者の役割の明文化					
	1)有					
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください			
	指導者への辞令交付					
	1)有					
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください			
2-5-4	指導者の明示					
	1)全職員に明示					
	2)一部の職員に明示					
	3)明示していない		1)~3)の中から番号を選んでください			
2-5-5	臨床研修に関する事務業務を行う体制					
	担当する部署					
	臨床研修に関する事務担当者					
			人			
	専任者		Λ			
	兼務者		J			

2-5-6	指導医不在時の責任体制		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-5-7	研修医の精神面に関するサポート体制		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-5-8	メンター制度		
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
0.6	TIKEの診療にもも変割せては判		
2-6 2-6-1	<u>研修医の診療行為を確認する体制</u> 診療行為を確認する仕組み		
2-0-1	<u> 診療1] 荷を唯認するは祖み</u> 1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6-2	看護師等への指示を確認する仕組み		1/ ・2/の十から曲うと医/0 とくたとい
2 0 2	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6-3	研修医による診療録の記載を指導医が確	認する仕組	
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-6-4	研修医による病歴要約の作成を指導医が	確認する仕	上組み
	1)確立している		
	2)確立していない		1)~2)の中から番号を選んでください
2-7	研修医の参加する委員会		↓該当するものすべてにチェックしてく
			a)研修管理委員会
			b)医療安全管理に関する委員会等
			c)医療関連感染に関する委員会等
			d)診療情報管理委員会等
			e)(臨床)倫理委員会等
			f)その他
			\rightarrow

2-8 臨床研修プログラム連携施設

2-8-1	協力型臨床研修病院・臨床研修協力施設	との連携			
	1)有				
	2)無	1)~2)	の中から番号を	選んで	ください
	※1)の場合、連携施設数	施設			
2-8-2	主な臨床研修プログラム連携施設(研修図	医の依頼人数の多	い施設からご記	入くださ	い)
	 施設名(主な研修分野)	所在地	病床数		医数※
	ルのなって、このでは、1000年に	(都道府県・市区町村)	州水纵	1年次	2年次
(
	9				
6					
(2					
(į					
,					
(
(8					
(9					
(1					

^{*「}研修医数」:直近の一時点の数値をご記入ください(年間データではありません)

2-9 臨床研修プログラム (7つめ以降のプログラムについては、別紙を付して明記ください。)

	プログラム名称	
	作成年月日 ※年:西暦	
	プログラム責任者 氏名	
1 1	職名	
	プログラム責任者講習会の受講	
	a)有) .) = 1 / 5 = = (12) / - (12) / -
	b)無	a)~b)の中から番号を選んでください
	副プログラム責任者数	<u></u> ,
	研修医数	人
	プログラム名称	
	作成年月日 ※年:西暦	
	プログラム責任者 氏名	
2	職名	
-	プログラム責任者講習会の受講	
	a)有	
	b)無	a)~b)の中から番号を選んでください
	副プログラム責任者数	人
	研修医数	人
	プログラム名称	
	作成年月日 ※年:西暦	
	プログラム責任者 氏名	
	職名	
3		
	プログラム責任者講習会の受講	
	a)有	\ \\の土払こ亜ロナ湿ノマ/ギナレ、
	b)無	a)~b)の中から番号を選んでください
	副プログラム責任者数	<u></u>
	研修医数	人
	プログラム名称	
	作	
	作成年月日 ※年:西暦	
	プログラム責任者 氏名	
	プログラム責任者 氏名	
4	プログラム責任者 氏名 職名	
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講	
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有	ことりの中から来号を選んで/ださい
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無	a)~b)の中から番号を選んでください
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数	人
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数	a)~b)の中から番号を選んでください 人 人
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称	人
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 <u>※年:西暦</u>	人
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称	人
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 <u>※年:西暦</u> プログラム責任者 氏名	人
4	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名	人
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名	人
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有	
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無	A 人 人 a)~b)の中から番号を選んでください
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数	A 人 人 a)~b)の中から番号を選んでください
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム表称	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
	プログラム責任者 氏名 職名	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
5	プログラム責任者 氏名 職名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム名称 作成年月日 ※年:西暦 プログラム責任者 氏名 取名 プログラム責任者講習会の受講 a)有 b)無 副プログラム責任者数 研修医数 プログラム責任者数 研修医数 プログラム責任者数 研修医数 プログラム有任者数 研修医数 プログラム有所	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
	プログラム責任者 氏名 職名	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
5	プログラム責任者 氏名 職名	a)~b)の中から番号を選んでください 人人
5	プログラム責任者 氏名 職名	人 人 a)~b)の中から番号を選んでください 人
5	プログラム責任者 氏名 職名	a)~b)の中から番号を選んでください 人人

3 医師数および患者数(歯科を除く)

3-1 研修分野別医師数(直近の一時点)

3-1 研修分野別医師数(直近0	医師数				外来		
↓ 研修分野		常勤非常勤					診療
切刊多力 到		うち 指導医	うち 研修医		うち 指導医	うち 研修医	実日数
総合診療科							
内科							
内科①							
内科②							
内科③							
内科④							
内科·他							
外科							
外科①							
外科②							
外科•他							
小児科							
産婦人科							
精神科							
救急部門							
地域医療							
麻酔科							
その他※							
総数							

- *「非常勤」:常勤換算してご記入ください。
- *院外の連携施設で研修中、産休中、育児休暇中の医師の人数は計上しないでください。
- *医師数について0人の場合は、必ず『0』をご記入下さい。
- *「総数 外来診療実日数」:病院としての年間外来診療実施日を記入してください。
- *「研修分野」にご記入の内容は「11.マトリックス票」に相関します。
- *「内科①」から「内科・他」、「外科①」から「外科・他」はそれぞれ再掲ではありません。
- *研修医の募集定員が20人以上の基幹型臨床研修病院は、小児科、産婦人科の設置が必須となります。

⇒※その他の内容(

3-2	医療法による標準員数	
	医師:標準員数(人)	
·		

3-3 患者数

<u> </u>		
年間外来患者数	延患者	人
	新患	人
年間入院患者数	延患者	, ,
	新入院	人
	退院	人

3-4 紹介患者数

他機関からの紹介患者	件/年	紹介率	%
他機関への紹介患者	件/年	逆紹介率	%

3-5 ICD-10による疾患別患者数(人/年) 3-5-1

集計期間	年(西暦)		月から連続した12ヶ月			
3-5-2						
患者数		入院患者	救急外来・ 時間外で 来院		救急外来・ 時間外で 来院後入院	救急車で
A00-B99			111100	111100		
感染症及び寄生虫症						
C00-D48						
<u>新生物<腫瘍></u> D50-D89						
血液及び造血器の疾患並びに免疫機	能の暗宝					
E00-E90						
内分泌、栄養及び代謝疾患						
F00-F99						
精神及び行動の障害						
G00-G99						
神経系の疾患 H00-H59						
眼及び附属器の疾患						
成及び削周報の決思 H60-H95						
耳及び乳様突起の疾患						
IOO-I99						
循環器系の疾患						
J00-J99						
呼吸器系の疾患 K00-K93						
消化器系の疾患						
L00-L99						
皮膚及び皮下組織の疾患						
M00-M99						
筋骨格系及び結合組織の疾患						
N00-N99						
腎尿路生殖器系の疾患 000-099						
000-099 妊娠、分娩及び産じょく<褥>						
<u>対域、対処及の性でよくに持り</u> P00-P96						
周産期に発生した病態						
Q00-Q99						
先天奇形、変形及び染色体異常						
R00-R99						
症状、兆候及び異常臨床所見・異常検査所見で他 800-T98	記し分類されないもの					
損傷、中毒及びその他の外因の影響						
V00-Y98						
疾病及び死亡の外因						
Z00-Z99						
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健	サービスの利用					
U00-U99						
特殊目的コード利用 全体						
王冲			[A]	(B)	(C)	(D)
※上記分類ができない場合のみ、全体数を	どご回答ください→		L/M	(D)	101	101
_3-5-3						
1)救急車来院患者の割合		B/A			%	
2)ウォークイン来院の患者数	A-B			人		
3)救急車で来院後の入院患者の割合		D/B			%	
4)ウォークイン来院後の入院患者の害	-1 A	D)/(A-B)			%	
	D// (M-D)			/5		

4 職員の状況

4-1 職員数:直近の一時点の人数をご記入ください

職員数:直近の一時点の人数をご記入ください 						
	総数	常勤	非常勤			
医師						
	(再掲)臨床経験7年を有する医師 (再掲)うち指導医※1					
	(再掲)研修医					
	(再掲)専攻医**2					
	(再掲)病理医					
	(再掲)放射科医					
	(再掲)麻酔医					
	(再掲)精神保健指定医					
歯科医師						
看護部門	全体 ^{※3}					
	(再掲)看護師					
	(再掲)准看護師					
	(再掲)看護補助者					
薬剤師						
放射線技師						
検査技師						
	(再掲)細胞検査士					
リハビリテーション	理学療法士(PT)					
	作業療法士(OT)					
	言語聴覚士(ST)					
	その他 ※職種1					
医療社会福祉	医療ソーシャルワーカー(MSW)					
	精神保健福祉士(PSW)					
	臨床心理士(CP)					
	その他 ※職種2					
管理栄養士·栄養士						
診療情報管理士						
臨床工学技士						
その他の医療技術員	※職種3					
事務部門						
その他	※職種4					

- *「非常勤」: 常勤換算してご記入ください。
- *職員数について0人の場合は、必ず『0』をご記入下さい。
- ※ 指導医講習会を受講し、指導医として標榜している医師のみご記入ください。
- ※2 臨床研修修了後の研修課程(専門研修)にいる医師:
 - ≒後期研修、専修医、専門研修医、レジデントなど。
- ※3「看護部門 全体」の職員数の記入漏れにご注意下さい。

⇒※職種1()
※職種2()
※職種3()
※職種4「]
L	J

4-2 専門医師数(実人数):直近の一時点の人数をご記入ください

研修分野	常勤	非常勤
1)総合診療科		
2)内科		
3)外科		
4)救急科		
5)麻酔科		
6) 小児科		
7)産婦人科		
8)精神科		
9)病理診断科		
10)検査診断科		
11)整形外科		
12)泌尿器科		
13)脳神経外科		
14)眼科		
15)耳鼻咽喉科		
16)皮膚科		
17)神経内科		
18)感染症科		
19)口腔外科		
20)形成外科		
21)リハビリテーション科		
22)放射線科		
23)その他		
総数		

*1人につき、主な1つの専門資格を計上してください(認定医含まない)。 *0人の場合は必ず『0』をご記入下さい。

5

労働時間の状況 週休2日制の実施状況 5-1

	- 101 - 0 D C D C C D C C D C C D C C D C C D C C D C C D C C D C		
週休 病院全体の主体制		4週	休
	医師	4週	休
病院と	しての年間休日数		日

職員一人当たり平均年間総労働時間および有給休暇取得率(常勤職員のみ) 5-2

職種		平均年間総労働時間	<u>(時間外含)</u>	有給休暇取得率(.	単年度)
医師全体			時間		%
	研修医		時間		%
	指導医		時間		%
医師以外			時間		%

5-3	研修医の勤務状況

研修医の勤務状況					
勤務時間(基本)		~		*24時間表	記(例:8:15~17:45)
平均病院滞在時間(労働時	<u>寺間、研作</u>	多時間等	含む)	-	
1週間		時間/一	人当たり		
労働時間の管理(毎日の出	岀勤・退菫	カ等の客籍	見的な記録	禄の管理)	
1)有					
2)無		1)~2)の	中から番号	を選んでく	(ださい
※1)打刻の方法					
時間外労働についての労働	吏協定(3	36協定)			
<u>1)有</u>					
2)無			中から番号	きを選んでく	(ださい
※1)の場合、特	<u> 別条項σ</u>	D締結			
<u>1)有</u>					
2)無		1)~2)の	中から番号	き選んでく	<u>(ださい</u>
時間外勤務(時間外手当で	を給付す	するもの)			
1)有					
2)無		1)~2)の	中から番号	を選んでく	(ださい
時間外労働時間(医師の円	/均) 	ln+ 88			
<u></u>		時間			
年間		時間			
時間外労働時間(研修医-	- 人当た)		
		時間			
年間	<u> </u>	時間			
当直回数 <u>(一人当たりの平</u>	·均)	,			
_1年次		回/月			
2年次		回/月			
勤務間インターバル制度					
1)有					
2)無		1)~2)の	中から番号	き選んでく	(ださい
※1)の場合		時間			
補足説明等					
休暇	↓該当す	るものすん	べてにチェ	ックしてくだ	さい
		1)1年次	有給 ⇒		日
		2)2年次	 有給 ⇒		日
		3)夏季			
		4) 年末年			
		りての他	⇒内容:		

- 6 研修医の状況と環境整備状況
- 6-1 研修医の募集・採用

6-1-1	研修医の募集数・採用	数					
		募集数	採用数	〔内訳〕			
				マッチング	公募	その他	
	1年次						
	2年次						
6-1-2	研修医の公募に関する	5規程(抗	采用人数、	応募要項、試験 其	月日、試験	(要項)	
	<u>1)有</u> 2)無		1) - 0) 10 +	よいチロナ電ノス	ノギナい		
6-1-3	<u></u> 研修プログラムの公表	一該当は		<u>いから番号を選んで</u> アにチェックし <i>てくも</i>			
	別のログラークラーの五式			ブラムの名称			
				<u>/ </u>			
				ごとの概要(テーマ	7. 到達月	標. 方略	
				名(研修内容、期		100000	(и пи
				募集定員、募集お		 用方法	
			研修規程				
			その他→				
6-1-4		↓該当す	るものすべ	てにチェックしてくた	どさい		
			1)医師臨	 床研修マッチング			
			2)公募				
			3)その他				
6-1-5	応募必要書類		1)履歴書				
			2)卒業(見	退込み)証明書			
			3)成績証	 明書			
			4)健康診	断書			
			5)その他				
6-1-6	選考方法		1)面接				
			2)筆記試	験			
			3)その他				
6-1-7	試験委員		医師				
			看護部門				
			コ・メディカ	ル部門			
			事務部門				
			その他→				
6-1-8	研修医の募集および技	採用の計	画、評価				
	2年以上の先を計画し	た中長期	計画の明	文化			
	1)有						
	2)無			から番号を選んで	ください		
6-1-9	研修医数が研修体制	こ見合っ	たものかを	評価する仕組み			
	1)有						
	2)無		1)~2)の中	から番号を選んで	ください		
6-1-10	評価結果を見直す仕組	出み					
	1)有						
	2)無		1)~2)の中	から番号を選んで	ください		

6-2	臨床研修に関する主な規程				
6-2-1	研修医の研修規程				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
	<u>-7 ///</u> 研修医の位置付け・処				
	1)有				
	2)無	1) この)の中から平日大型(オノナギ)			
		1)~2)の中から番号を選んでください 修医の研鑽」についての明文化			
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
		する場合の役割の明文化			
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
	研修医が単独で行える	5業務の明示			
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
		(研修医であることの明示)			
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
6-2-2	 研修医への採用辞令				
	1)有				
	2)無	1) この)の中から平日大澤ノズノギナい			
		1)~2)の中から番号を選んでください ↓該当するものすべてにチェックしてください			
	併立の記載事項				
		病院名			
		一 研修期間			
		プログラム名			
		ノログラム石			
		-			
6-3	研修実務に関する規模				
6-3-1	病棟における研修実剤	 			
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
6-3-2	手術室における研修乳	阜務規程			
	_1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
6-3-3	救急室における研修乳				
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
6-3-4	一般外来における研修				
	1)有) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1			
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
6-3-5		研修実務規程(手当てを給付するもの)			
0 3 3	1)有	川沙夫物が住(ナコミと声)リックロの/			
	2)無	1)。2)の中から来見た望くでください			
		1)~2)の中から番号を選んでください			
	診療責任、指導体制の	フ明文化			
	<u>1)有</u>				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
		等からオーバーワークになっていないことを確認する仕組み			
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
	当直回数の明記				
	1)有				
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
	※1)の場合				
6-3-6		に詳間で調整し決定の上周知する仕組み			
ا ت	1)有	20 E 1 E 2 C BOTE C 20 C C 181 MB A D IT 4 MA A A			
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください			
	-/ /IIV	1/ こ/マイトル シ田 つでたびしていたい。			

6-4 研修記録

0-4	10万11多記球	
6-4-1	研修医の研修記録保	管規程
	1)有	
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください
	保管期間	
	1)永久	
	2)永久でない	1)~2)の中から番号を選んでください
	※2)の場合	
	保存方法(主な体制)	
	1)電子媒体	1)~2)の中から番号を選んでください
	2)文書	
6-4-2	研修医手帳の活用	
	1)有	
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください
6-4-3	記録ツール	→該当するものすべてにチェックしてください
		□ 1)EPOCを活用している
		□ 2)自院で開発した独自のシステムを利用している
		□ 3)その他→
О Г	ᄠᇊᅲᇑᄵᄵᄀᄛᄑ	
6-5	<u>臨床研修修了証</u>	
6-5-1	臨床研修修了証への	
		↓該当するものすべてにチェックしてください
		医籍登録番号
		生年月日
		□□プログラム名称
		□ 研修期間(開始・修了年月日)
		□ 研修を行った全施設名
6-5-2	 臨床研修修了証の記	載内容(協力施設等で研修を行った場合)
5 5 2		↓該当するものすべてにチェックしてください
		□ 研修分野
		<mark> 研修期間</mark>
	σ <i>Ε</i> 	
6-6	<u>臨床研修修了後</u>	1 = 4 th + 7 1 o + 6 - th
	フォロ一体制	→ 該当するものすべてにチェックしてください
		専門研修の情報提供や紹介をする仕組みがある
		□□正規の職員として採用する仕組みがある
		□□定期的に医師の就職先を確認する仕組みがある
		同窓会等の組織が確立している

6-7 研修医の健康管理

6-7-1	社会保険							
	1)有							
	2)無		1)~2)の中	□から番号	を選んで	ください		
6-7-2	医療賠償責任保険の	適用						
	1)病院において加入							
	2)個人加入							
	3)無		1)~3)の中	□から番号	を選んで	ください		
6-7-3	健康診断(労働安全衛生	法に基づ	5く各種健康	診断)				
	1)行っている							
	2)行っていない		1)~2)の中	□から番号	を選んで	ください		
	※1)の場合⇒		回/年	受診率		%		
6-7-4	ストレスチェック							
	1)行っている							
	2)行っていない		1)~2)の中	□から番号	を選んで	ください		
6-7-5	予防接種	↓該当す	るものすべ	てにチェッ	クしてくナ	ごさい		
			1)麻疹•原	虱疹				
			2) ムンプ	ス				
			3)水痘					
			4)破傷風					
			5)B型肝部					
			6) インフノ	•				
			7)その他					
6-7-6	喫煙している研修医 <i>の</i>	禁煙教育	育					
	1)行っている		1)~2)の中	- □から番号	を選んで	ください		
	2)行っていない			病院職員	員の喫煙	率		%
6-7-7	健康管理の対策	↓該当す	るものすべ				•	•
			健診の結	果につい	ての対応	芯規程が	ある	
			予防接種	の結果に	ついての	の対応規	,程がある	· >
			健診を受	診しない	げ修医へ	の対策	がある	
			病院滞在	時間が長	:い研修	医につい	ての指導	身がある
			健康を守	るためのこ	支援や村	目談窓口	がある	
6-7-8	産業医へ健康相談が	できる体質	制					
	1)有		1)~2)の中	□から番号	を選んで	ください		
	2)無							
6-7-9	ライフイベントやハラス	メント等	についてホ	目談できる	窓口			
	1)有		1)~2)の中	□から番号	を選んで	ください		
	2)無							
	※1)の場合							
	担当する部署・職種							

6-8 研修医の給与・手当て

6-8-1	<u> </u>								
	1年次			円/月					
	2年次			円/月					
6-8-2	諸手当て	↓該当す	るものすべ	てにチェッ	ックしてください				
			1) 当直						
			2)時間外						
			3)賞与						
			4)その他	⇒内容					
			, Ç 10						
6-9	図書室設備∙機能								
6-9-1	図書室の広さ			m ^²					
	利用可能時間								
	1)24時間								
	2)定時		1)~2)の中	から番号	を選んでください				
	※2)の場合⇒		~		*24時間表記				
6-9-2	専任職員		人						
6-9-3	医学用図書								
	国内図書								
	国外図書			₩					
6-9-4	医学雑誌(タイトル)								
	国内雑誌			m					
	国外雑誌		L — -m ı -	₩					
6-9-5	Web上の文献データベ	一スのほ	E用環境						
	1)有								
	2)無	1. 		から番号	を選んでください				
	※1)の場合、主			ナルナ	いわし ナノギナロ・				
		↓談当す			ックしてください ^/- b #5				
			a)医学中						
			b)メディナ		フイン				
			c) UpToD	ate					
	その他								
0.0.0	<u> </u>	/ - .c\	Т	<i>一</i>					
6-9-6	文献の取り寄せ(紙媒	1本 • pdf)(ハサホート	14年制					
	1)有		4) 0) 0 !		上四 / 一 / 10 L · ·				
	2)無	の弗田			を選んでください	m			
	※1)の場合、研修医	い負用	はいいれる	めにり)		円			

6-10 研修機器

 	ווי און פין ופי								
6-10-1	医学教育用シミュレー	ターの整	備体制						
		↓該当す			<i>かしてください</i>				
			1)心肺蘇:	生シミュし	ノーター				
			2)挿管練 [:]	習モデル					
			3)AEDトレ	ーナー					
			4)縫合						
			5)採血						
			6)静注						
			7) 中心静	脈カテー	 テル挿入				
			8)心音•吗	 呼吸音					
			9)乳房触						
			10)婦人科						
			11) 直腸診						
			12)眼底						
			13)耳						
6-10-2			13) 4						
	1)有								
	2)無		1)~2) @ #	から番号	を選んでください				
6-10-3	使用に関する規程		1) 2/07	· 13・13 田 石	2 <u>/2</u> /0 C (/2.20)				
	1)有								
	2)無		1)~2)の中	から番号	を選んでください				
6-10-4	使用可能時間								
	1)24時間								
	2)定時		1)~2)の中	から番号	を選んでください				
	※2)の場合⇒		~		※24時間表記				
6-10-5	保守·点検								
	1)整備している								
	2)整備していない		1)~2)の中	から番号	を選んでください				
6-10-6	医学教育用ビデオ等	↓該当			ックしてください				
			医学教育	用ビデオ	•DVD等				
			コピー機						
			OHP						
			デジタルフ	プレゼーシ	 /ョン機器				
6-10-7	研修機器•教材費								
	研修機器・教材費の総	額(概算	<u>(</u>)		円(年)				
	総費用に占める割合				%(年)				
6-11	研修設備1	↓該当す	るものすべ	てにチェッ	クしてください				
		□ 1)カンファレンス室							
			2)剖検室						
			3)その他						

6-12	研修設備2	↓該当す	けるものすべ	てにチェ	ックしてください		
	1)宿舎		男性専用		女性専用		共用
	2)研修医室		男性専用		女性専用		共用
	3)個室		男性専用		女性専用		共用
	4) ロッカー		男性専用		女性専用		共用
			男性専用		女性専用		共用
	6)休憩室·仮眠室		男性専用		女性専用		共用
	7)その他(※)		男性専用		女性専用		共用
		. —					
	⇒‰()
	→ <u>%</u> (,
0.40	TT 1/47 = 0. /#* o	1 =4 1/ -1	L71 0.4 8	_,	61 - 74° b.		
6-13	研修設備3	↓ 該当 9			ックしてください		
					写ができる設備 な記る研修士で担		
					施設で研修する場	合の伯	舌
				ひ出し時	特の駐車場		
			4)その他				
0.14	以如,今班收江卦						
6-14 6-14-1	外部への研修活動 学会・研究会等への参	÷ hn					
0-14-1	1)可	> /Ju					
	2)不可		1)~2)の中	から番号	号を選んでください		
6-14-2	参加費用の支援体制						
	1)有						
	2)無		1)~2)の中	から番号	号を選んでください		
6-15	Web環境の設備						
6-15-1	インターネット利用環境	音の整備	<u> </u>				
	127 171 1371328			てにチェ	ックしてください		
			1)図書室				
			2)医局				
			3)研修医:	<u>室</u>			
			4)病棟				
			5)その他				
6-15-2	Web会議の体制(遠隔掛	処点とイン	ノターネットを	を通じて	映像・音・資料の共	有ができ	る体制)
	1)有						
0.45.5	2)無	1 54			号を選んでください		
6-15-3	Web会議室 • 個室	↓該当す		てにチェ	ックしてください		
			1)会議室		= * !- *		+ 7 ! = `
					議に参加する際に		さるもの)
I			\rightarrow	個至が	ある場合	室	

7

医療安全管理の状況 医療安全管理に関する委員会 7–1

		· × × ·						
7-1-1	医療安全管理に関する	委員:	会					
	1)有							
	2)無		1)~2)の	中から番	号を選ん	でください		
7-1-2	組織の権限に関する規	程						
	1)有							
	2)無		1) ~ 2)の	中から番	号を選ん	でください		
7-1-3	独立した医療安全管理	部門						
	1)有				n	- //81.		
	2)無		1)~2)の	中から番	号を選ん	でください		
7-1-4	安全管理者(人)					11		
	<u></u>		医師	看護 師	楽剤帥	その他		
	専従							
	専任(業務割合を換算))						
	兼務(常勤換算)							
	*「専従」「専任」は常勤職	員につ	いて、「兼	務」は非常	常勤職員	についてこ	記入くだ	さい
7-1-5	事故等に関する状況の	確認(体制と指	導体制				
	1)確立している							
	2)確立していない		1) ~ 2)の	中から番	号を選ん	でください		
7-1-6	医療安全管理に関する	職員	教育∙研付	修の実施				回/年
	研修医の参加回数(一	人当だ	こり)					回/年
7-1-7	<u>インシデント・アクシデン</u>	ノトレオ	ポートの作	井数				
	病院全体							件/年
	医	師						件/年
			うち研修	· 医				件/年
		護師						件/年
	そ	の他						件/年
	研修医一人当たりの件		修医の関れ	つる件数/研	肝修医総数	()		件/年
	*各職種について、0件の	場合は	必ず[0]を	をご記入下	っさい。			
	*薬剤部からの処方箋の疑義	紹介な	ど他部門が	いらの照会を	を契機に書	かれるイン	シデントレ	ポートを含む
7-1-8	研修医のインシデントレ	/ポーI	トの提出	を促す仕	:組み			
	1)有							
	2)無		1)~2)の	中から番	号を選ん	でください		

7-2 研修医の医療事故発生時の対応体制

	的 多色 4 是 从 于 8 2 2 2 2 3 4 3 2 2 3 2 3 3 2 3 3 3 3 3 3								
7-2-1	医療事故発生時の対応責任者と手順の明示								
	1)有								
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください							
7-2-2	医療事故に関与した	職員の心理的支援を行う仕組み							
	1)有								
	2)無	1)~2)の中から番号を選んでください							

7-3 患者相談窓口

7-3-1	患者相談窓口に関す	- Z ±8 40					
1/-3-1		る別性					
	1)有		1)0\0	中かと幸	ロナ部ノベノギナロ		
7.0.0	2)無	1 		中かり街	号を選んでください	,	
7-3-2	患者相談窓口への対	可心可能	時间				
	1)24時間		4) 0) 0	上 1. > 亚	ロナ曜ノールは		
	2)定時		1)~2)0)	中から番	号を選んでください	1	
7.0.0	※2)の場合⇒	th size	~		*24時間表記		
7-3-3	患者・家族への明示		るものす	べてにチ:	ェックしてください		
					原に関する安全管	理につい	てを含む)
			設置場所				
			担当者				
			責任者				
			対応時間	 引			
			休日·時	間外の対	対応		
7.4	医療明体成功の出れ	7					
7-4	医療関連感染の状況		<u> </u>				
7-4-1	医療関連感染に関す	る安貝:	云				
	1)有		1) 0) 0	十 4 5 亚	ロナ電ノテノギナロ		
7-4-2	2)無	- \	1)~2)0)	中かり番	号を選んでください	1	
/-4-2	感染対策チーム(ICT	l <i>)</i>					
	1)有		1)0) (0	出かと来	旦去弾 / ボノギナロ		
	2)無	C)			号を選んでください	1	
		りの情の	文(実人数				1.
	医師				専門医ないしはICD		人
	看護師		人 ※⇒	うちICN			人
	薬剤師		人				
	検査技師		人				
	その他		人				
	*ICD:ICD制度協議会から	ら認定され		医師・感	杂制御医師infection	control do	ctor
	*ICN: 日本看護協会によ						
7-4-3	サーベイランス	7 Hillion Carl	TO BOOK II		CA-printed distribution		
,	1)実施している						
	2)実施していない		1)~2) Ø	中から番	号を選んでください	١	
7-4-4	職員への予防接種		, =,	7 to 9 H	<u> </u>		
	1)実施している						
	2)実施していない		1)~2)の	中から番	号を選んでください	١	
7-4-5	感染防止に関する教	≀育•研修	の実施		□		
7-4-6	医療関連感染防止效	対策マニ	ュアルの	作成•活	 用		
	1)有						
	2)無			中から番	号を選んでください	١	
7-4-7	抗菌薬の適正使用を	促す仕	組み				
	1)有						
	2)無		1)~2)の	中から番	号を選んでください	١	

7-4-8	医療関連感染のリス	クを低減させる具体的対策
7-4-9	MRSA 患者数	人 *新規患者数について、検出者数を記入ください
7-4-10	最近のアウトブレイク	たついてご記入下さい
	医连克人人同共同人	
7–5	医療安全全国共同行	
		国共同行動の提唱する「医療安全全国共同行動キャンペーン」 動目標のうち1つ以上について実施していますか
	登録参加し、10071 <u>]</u> 1)実施している	到日保のプラーフ以上に ブバ・C 夫心し C いよ y が
	2)実施していない	1)~2)の中から番号を選んでください
	※1)の場合	↓該当するものすべてにチェックしてください
		□ a) 行動目標1:危険薬の誤投与防止
		□ b) 行動目標2: 周術期肺塞栓症の予防
		□ c) 行動目標3:危険手技の安全な実施
		□ d) 行動目標4: 医療関連感染症の防止
		□ e) 行動目標5: 医療機器の安全な操作と管理
		□ f) 行動目標6:急変時の迅速対応
		g) 行動目標7:事例要因分析から改善へ
		ー □ h) 行動目標8:患者•市民の医療参加
		□ i)行動目標S:安全な手術-WHO指針の実践
		□ j) 行動目標W: 医療従事者を健康被害からまもる
		□ k)行動目標9:転倒・転落による傷害の防止

8 各部門の活動状況

8-1 救急医療部門

8-1-1	救急医療体制	↓該当す	するもの	すべてにチェ	ックし	てくださし	١			
			1)三次							
			2)二次((毎日)						
			4)初期	1172-7						
8-1-2	時間外、および救急	 串老数	17 173743							
0 1 2	総数	心口外		人/	′年					
	(再掲)救急車搬入題		人/年							
	(再掲)救急入院患者		人/年							
	(再掲)救急外来受討		人/年							
8-1-3	救急医療部門または		連の診療			(実人数)				
			<u></u>	午前3時時	-	オンコー		その他		
	医師									
	(再掲)研修医									
	(再掲)小児科医									
	(再掲)精神科医									
	看護師·准看護師									
	薬剤師									
	検査技師									
	放射線技師									
	事務職員									
	その他									
	*病棟の当直者など救	急以外の	夜間体制	は含まないで	くださ	い				
8-1-4	担当医師の体制(主	な体制)								
	1)救急医療の専従日		-							
	2)救急医療の専従日									
	3)救急医療の専従医療の専従医療の専従医療の専従医療の専従医療の専従医療の専従医療の専従			療科医師の	当直	体制				
	4)必要な診療科医師5)内科系医師と外科			古体生 かつ	心画		医師の	+ > .		
	コール体制	术区则	CD-31	旦作前、ハ・フ	少女	砂炼件切	즈베ળ	1		
				中から番号を	選んで	でください				
8-1-5	専任の指導医(専門	医でなく	てもよい)						
	1)有									
	2)無			<u>中から番号を</u>	選んで	でください				
8-1-6	二次救命処置の講習	営会の受	講機会の)提供 ————						
	1)有									
	2)無			中から番号を	選んで	でください				
8-1-7	専門医へのコンサル	・テーショ	ンの指導	体制						
	1)有									
0.4.0	2)無	. /	1)~2) Ø	中から番号を	選んで	でください				
8-1-8	ICU・HCUに準じた設 1)有	1厘								
	2)無		1)~2) @	由から来旦ち	2韓 / 一	でください				
8-1-9	 患者の急変への対応	大体制	1)~2)0)	中から番号を	透ん	ピンバニさい				
	1)有	נינוי ידין יט								
	2)無		1)~2) の	中から番号を	選んで	でください				

8-2 外来部門 8-2-1 一般外来を行う体制と仕組み

8-2-1-1	一般外来を行う体制	ト来を行う体制 ↓該当するものすべてにチェックしてください								
			1) 自院で研修							
			2)協力型病院・協力施設で研修							
8-2-1-2	地域ニーズに基づい	た外来	機能に見合う病診・病病連携の実施							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							
8-2-1-3	医療器具・設備の配	置と研修	を指導するスペース							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							
8-2-1-4	医療安全および医療	関連感	染を軽減させる対策							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							
8-2-1-5	治療・検査における	「説明と同	同意」の実施記録							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							
8-2-1-6	研修医が初診患者は	らよび慢′	性疾患の再診患者を診察する仕組み							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							
8-2-1-7	研修医の外来診療録	录の記載	を指導医が確認する仕組み							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							
8-2-1-8	研修医が記載した紹 への紹介状を指導図		返事、他科へのコンサルテーション、地域医療機関 する仕組み							
	1)有									
	2)無		1)~2)の中から番号を選んでください							

8-2-2 臨床研修を行う分野と一般外来研修の実施 研修期間と主な指導体制(※貴院で必須としている科と期間を記入してください)

研修分野		期間	般外来	ローテーシ	
	17112			指導医	人
1)総合診療科		週	週	研修医	
		~_	~_	指導医	人人
2)内科		週	週	研修医	
		<u> </u>	<u> </u>	指導医	<u> </u>
3)外科		週	週	研修医	人 人 人
			<u> </u>	指導医	<u> </u>
4)救急医療		週		研修医	
		旭		指導医	人 人 人 人
5)麻酔科		週		研修医	
		旭		指導医	
6) 小児科		週	週	研修医	
		迴	旭		人
7) 産婦人科		, ⊞		指導医	
		週		研修医	人人
8)精神科		\ <u>\</u>		指導医	
		週		研修医	人
9)病理診断科				指導医	
		週		研修医	人
10)検査診断科				指導医	人 人 人
NEW HITT		週		研修医	人
 11)整形外科				指導医	
117 E 11271 114		週		研修医	人人
 12)泌尿器科				指導医	人
12) 龙水稻竹		週		研修医	人
13)脳神経外科				指導医	人人
13)		週		研修医	人
4 4) 100 251				指導医	人人
14)眼科		週		研修医	人
				指導医	人
15)耳鼻咽喉科		週		研修医	人
+ = = 1		,		指導医	人
16)皮膚科		週		研修医	人
\ 11 67 1 51		,		指導医	人
17)神経内科		週		研修医	
		~_		指導医	人
18)感染症科		週		研修医	一人
		<u>~-</u>		指導医	人
19)口腔外科		週		研修医	
				指導医	人人
20)形成外科		週		研修医	
		旭		指導医	人
21)リハヒ゛リテーション科		週			
		旭		研修医 比道医	人
22)放射線科		' ⊞		指導医	
OO) 바람도 현		週		研修医	人人
23)地域医療		•	, ⊞	指導医	
0.4) 7.00 //h		週	週	研修医	人人
24)その他		\ 		指導医	
*在字診療は一般外域		週		研修医	人

8-3	精神科診療機能						
8-3-1	精神科の研修プログ	ラムの多		体制)			
	1)自院で実施				. =		
	2)協力施設で実施		1)~2)0	つ中から社	番号を選	んでください	
8-4	臨床検査部門						
8-4-1	検査報告所要時間((分)					
	ルーチン検査		分				
	緊急検査		分				
	沢心八丘		//				
8-5 8-5-1	病理診断部門 医師の配置状況(直	::F.M	+ 上 /				
8-5-1		<u>,近07一</u> 品					
	専任医師		人人				
	兼務医師		$\frac{1}{\lambda}$				
8-5-2	剖検数とCPCの開催	上 一 数 (在					
		三四奴(十	- /	ı			
8-5-2-1	死亡数			人			
8-5-2-2	剖検数	院内		人			
		院外		人			
		剖検率		%			
8-5-2-3	CPCの開催回数			□			
	研修医の出席の義和	 客付け		<u> </u>			
	1)有	71317					
	2)無		1)~2) Ø	山から番:	に を選ん。	でください	
-	研修医が関わった部	<u> </u> 姶仞 <i> </i>					
	1)有	1150110	20.00			プロロツ水	
	2)無		1)~2) @	由から来.	早を選ん:	でください	
		1)~2)の中から番号を選んでください 明に同席し、剖検に立ち会う仕組み					
	1)有	カルー		こ立つ云	ノエルログ	`	
	2)無		1)~2) @	由かに来.	早た課すご	でください	
8-5-2-4		スナーめのこ				<u>でいた。</u> 療科合同の症例検討会等	
0-3-2-4	の「のの)所住を作りしず	@/_W/V/	MHLCC		二次双砂	原作口问07延例换的五节	
8-5-3	術前病理検査報告所	近更口数	(州注今				
0 0 0	一般検査	7女口奴	日	<u>u</u> ,			
	胃生検		日				
8-5-4		L					
	1)実施している	7 1 1 1 1					
	2)実施していない		1)~2)の	中から番	号を選ん [・]	でください	
8-5-5	テレパソロジー(遠隔	病理診					
			1)送信(則(撮影)			
			2) 受信(則(診断)			
			3)美施し	ていなし	, \		
8-6	手術部門						
8-6-1	麻酔科医の配置状況	兄(直近0	ワー時点)			
専従医師 人							
	専任医師			人			
	兼務医師			人			
8-6-2	研修医一人当たりの	手術へ(の参加回	数			
	手術記録にて参加が	が確認で	きた回数			回/年	

8-7	チーム医療
-----	-------

<u> </u>	, <u> </u>				
	研修医が参加する				/+:*-1 \
		↓談ヨ9		べてにチェックして	くたさい ort Team;呼吸ケアチーム)
					Team;栄養サポートチーム)
				·嚥下チーム	「
				ケアチーム	エー・・・・・ 成沈倅田イ ノン
					Team ; 感染管理チーム)
				安全ラウンド	
				・褥創管理チーム	
				ゾン(精神支援チ-	
				支援−地域連携チ	
			10)在宅	医療チーム	
			11)臨床	倫理チーム	
			12)糖尿	病チーム	
			13)救急	ミチーム(RRT:Ra	pid Response Team)
			14)その	他	
8-8	診療録管理部門				
8-8-1	診療情報管理部門				
	1)有			1)のの中から来	・ロナ'弱 / ボノださい
8-8-2	2)無 診療情報管理者のP	50 医状况	· 从 (直 ;		号を選んでください
0 0 2	砂凉阴拟百丝石切	Т	・ <u>へ、巨力</u> 報管理士	その他	1
	 専従者			2 3 12	
	専任者				1
	兼務者				
	→退院患者2000人	あたり		-	-
				人	
8-8-3	診療録管理室				
	<u>1)有</u>			1) 0) 0 ± 5 = #	ロナ湿ノーノバン
0 0 4	2)無 診療記録の閲覧室等			1)~2)の中から番	号を選んでください
8-8-4	<u> お旅記球の関見至</u> 1)有				
	2)無			1)~2)の中から番	号を選んでください
8-8-5	<u> / ハ</u> 診療情報管理士の資	 資格の取	得を支援		322.33.4.2
	1)有	312			
	2)無			1)~2)の中から番	号を選んでください
8-8-6	診療録(病歴)番号				
	1)1患者1ID番号制				
0.0.7	2)1患者1ID番号制で		00 404		:号を選んでください *ロネ:
8-8-7	診断名・手術名のコ	<u> 一ト1比(IC</u>	ジレ-10な 	と)と検索する仕	祖 <i>か</i>
	1)有			1)。のの中から平	・旦む選!でノゼキい
	2)無			▮ィノ∵∼∠ノѠ쒸かり倒	号を選んでください

8-8-8				
0 0 0	1)永久			
			1)0)-0	中央と乗りた過してはさい
	2)永久でない		1)~2)0)	中から番号を選んでください
	※ 2) の [±]	易合⇒		年
8-8-9	診療録の形態			
	1)外来・入院は一冊			
	2)外来・入院は別冊		1)~2)の	中から番号を選んでください
8-8-10	診療録の保管場所			
	外来			
	1)中央管理			
	2)各科管理		1)~2)の	中から番号を選んでください
	入院			
	1)中央管理			
	2)各科管理		1)~2)の	中から番号を選んでください
8-8-11	研修医が全科の診療上の諸	記録を関	覧する位	土組み
	2)無		1)~2)の	中から番号を選んでください
8-8-12	診療情報のプライバシーとセ	キュリテ	ィの仕組	み
	1)有			
	2)無		1)~2)の	中から番号を選んでください
8-8-13	退院時サマリーの形式			
	1)病院全体で統一した形式			
	2)診療科によって異なる形式		1)~2) の	中から番号を選んでください
8-8-14	退院時サマリー			
	作成所要日数(平均)		le	
	1週間以内作成率		%	
	※研修医の1週間以内作成率		%	
	次明修区の1週間以内F以中 ・佐井本は、見ぬまたそので記			1 についてご口体/よさい

^{*}作成率は、最終責任者の承認を得た退院時サマリーについてご回答ください

8-9 医療ソリューション

8-9-1	電子カルテ	
	1)導入している	
	2)導入していない	1)~2)の中から番号を選んでください
8-9-2	オーダリング	
	1)導入している	
	2) 導入していない	1)~2)の中から番号を選んでください
8-9-3	DPC	
	1)導入している	
	2) 導入していない	1)~2)の中から番号を選んでください

研修医の評価 9-1 ↓該当するものすべてにチェックしてください 9-1-1 時期 1) 到達目標ごとに実施 2) 研修分野(研修期間)ごとに実施 3) 半年ごとに実施 4)1年次終了時に実施 5)2年次修了時に実施(修了判定) 9-1-2 評価者 1)指導医 2)研修医(自己評価) 3) 同僚(医師) 4)看護部門 5)プログラム責任者・研修管理委員会・管理者 П 6)コ・メディカル 7) 患者 8) その他 ⇒ 9-1-3 1) 論述試験 essay test 評価の方法 2) 口頭試験 oral test 3)客観試験 objective test 4) シミュレーションテストsimulation test 5) 実地試験 practical test 6) 観察試験 observation test 7) 論文または研究課題 theses & research project 9-1-4 形成的評価(研修医個々へのフィードバック) 1) 半年に1回以上行われている 2) 半年に1回以上行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-1-5 研修修了の判定 1) 判定基準がある 2) 判定基準がない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-1-6 研修医ごとの評価・報告(研修管理委員会への報告) 1)行われている 2) 行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-2 指導体制の評価 プログラム全体の評価 9-2-1 1)行われている 2)行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 研修分野ごとの評価 9-2-2 <u>1)行われている</u> 2)行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-2-3 プログラム責任者・副プログラム責任者の評価 1) 行われている 2) 行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-2-4 指導医の評価 1)行われている 2) 行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-2-5 指導者の評価 1)行われている 2) 行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください 9-2-6 協力型臨床研修病院・協力施設の評価 1)行われている 2) 行われていない 1)~2)の中から番号を選んでください

研修の評価

9-3 医師臨床研修制度における研修修了状況(H16年度から昨年度までの総数)

9-3-1	研修修了者(総数)	人	修了者割合	%
	未修了者(総数)	人	未修了者割合	%
	中断者(総数)	人	中断者割合	%

9-4 昨年度の臨床研修修了状況

9-4-1	研修修了者人数	人	研修修了者割合	%
	未修了者人数	人	未修了者割合	%
	中断者人数	人	中断者割合	%

9-5 昨年度の臨床研修修了者の臨床研修目標の達成状況(研修期間分)

9-5-1	症例レポート(一人当たり)の達成割合	,	
	*入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針についての症例レポー	ト数	
			割合(%)
	│	1年次	2年次
	脳・脊髄血管障害(脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血)		
	心不全		
	高血圧症(本態性、二次性高血圧症)		
	呼吸器感染症(急性上気道炎、気管支炎、肺炎)		
	食道·胃·十二指腸疾患(食道静脈瘤、胃癌、消化性潰瘍、胃·十二 指腸炎)		
	腎不全(急性・慢性腎不全、透析)		
	糖代謝異常(糖尿病、糖尿病の合併症、低血糖)		
	認知症(血管性認知症を含む)		
	気分障害(うつ病、躁うつ病を含む) 統合失調症		
0 5 0			
9-5-2			
	<u></u>		
0 5 0	*外科(系)ローテーションにおいて経験した数		
9-5-3	分娩の助手回数(一人当たり)		件
9-5-4	小児の一次救急経験症例数(一人当たり)		件
9-5-5	成人の一次救急経験症例数(一人当たり)		件
9-5-6	臨床手技の経験症例数(一人当たり)		
	腰椎穿刺		件
	中心静脈確保		件
	穿刺法(胸腔、腹腔)		件
	導尿法		件
	ドレーン・チューブ類の管理		件
	胃管の挿入と管理		件
			件
	簡単な切開・排膿		件
	皮膚縫合		件
	気管挿管		件

9-5-7	医療記録の作成数等(一人)	当たり)			
	1)退院時サマリーの作成数			件	
	2)診断書についての作成数			件	
	立会い数	汝		件	
	3)死亡診断書についての作品	或数		 件	
	立会い数	汝		 件	
	4)紹介状・返書についての作	成数		件	
	受取り数	t		件	
9-5-8	各種学会·研究会·勉強会資料、参	加報告書等	等の提出数	((一人当たり)	件
9-5-9	院内外の症例発表回数(一人	(当たり)			
9-5-10	研修医の教育を主目的とした	合同力ン	ノファレン	スの開催回数	
9-5-11	講習会の受講率(研修期間中	中に受講	した割合)	
	ALSの受講率		%		
	*ALS(ICLS、JMECC、ACLSなど)二次救	命処置: 漕	高度な心肺蘇生法	
	PALSの受講率		%		
	*Pediatric Advanced Life Suppo	rt(小児σ	心肺蘇生	法)	
	NRPの受講率		%		
	*Neonatal Resuscitation Program	m(新生児	見の蘇生に	プログラム)	
	ISLSの受講率		%		
	*Immediate Stroke Life Support	(脳卒中の	7初療)		
	JATECの受講率		%		
	*Japan Advanced Trauma Evalu				
9-5-12	研修医一人当たりの「全88疾	患」の達		%)	
	最大値		%		
	最小値		%		
	中央値		%		
	平均値		%		

10.研修施設のQI

1)脳卒中患者の来院から頭部CT検査までの時間	
*受付時刻から頭部CTを受けるまでの延べ時間/患者数	分
*脳卒中患者:脳神経外科、神経内科、救急部への入院患者のうち脳血管障害の診断名のある患者	
*48時間以内にCT撮影を行っていない、時刻不明、他院での画像診断後に転院等を除外する	
2)CVカテーテル関連血流感染率	
*中心静脈カテーテル関連感染患者数/患者の中心静脈カテーテル留置延べ日数*1000	‰
3)入院中褥瘡発生率	
*新規褥瘡発生数/入院患者実数*100	%
4)術後肺塞栓もしくは深部静脈血栓発生率	
*術後肺塞栓症または深部静脈血栓症の患者数/入院手術患者数*100	%
5)ALS講習会の年間開催回数(ICLS, ACLS, JEMCCなど)	
	回
6)BLS講習会の年間開催回数(AHA公認ではなく院内で開催したものでもよい)	
	回
7)救急車の不応需率(年間平均)	
	%

11.医師臨床研修プログラムの研修分野別マトリックス表

- ※「研修分野」欄は、「3-1 研修分野」に記入の内容となります。
- ・「科目の状況」について、「研修分野」の上に1~3の番号を選んでご記入ください。
- ・到達目標(研修単元)がどの研修分野で研修されているかについて、「◎」または「○」をご記入ください。

	工	達目標(研修単元)がどの研修分野で研修	<u> </u>	16	(,,	<u>る</u> /	-ויני	ر .	U 1 (٠,						7.5	_ :	レノ	<u> </u>	120	· U ·	0	-		lik			-	14
	_	研修単元					,				J	匕作	多ケ	悝	,		_	_					て	<u>-</u> の	他				詳
	枓	目の状況(1:必修、2:選択必修、3:選択)=)	┸		L								Ш														<u> </u>	
			 		総	内	内 科 ①	_	_	اــا	_	外				小	産	精	救	地	麻						<u></u>	1	
		可	盯	脱	台	科		씱	시	시	시	科	外	外	外	児	帰し	們	思如	嘎	野り						他		
		惶	şĮţ	· [설]	1診療科		科	科	科	科	科		科	科	科	科	싥	科	間	医底	科						$\overline{}$		
		分	112	<u>`</u> *	がまり		\Box	(2)	3	4)	旭	ļ	U	(2)	1만		什		[]	獄									
			친구		什	1								Ш														1	
		「◎」: 最終責任を果たす分野												Ш														1	
		1つのみにご記入ください。	ショ											Ш														1	
		1 2 0 3 3 7 1 2 1 1 3 3 7 7 2 C 3 8	1.											Ш														1	
		 「○」: 研修が可能な分野	1											Ш														1	
		にご記入ください。												Ш														1	
		ICC BUXX/CCV*												Ш														1	
														Ш															
														Ш														1	
目標														Ш															
	. =	F.O. S. IET NU	1	+	+	┢								Н	_	4	_	_	_	_							=	_	\vdash
*220单			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1		到達目標																											
2	Α	医師としての基本的価値観(プロフェッショナリ	ズノ	(د																									
3	1	社会的使命と公衆衛生への寄与	Т	Т	Т	П								П	П	П		П											
	2	利他的な態度	+	+	+	t		Н						Н		\exists		_											
			-	+	+	\vdash								Н		\dashv		-			-								
		人間性の尊重	_	+	_	₩.		Ш	Ш					Н		_	_	_	_	_								<u> </u>	Ш
	4	自らを高める姿勢				_										_													
7	В	資質·能力																											
8	1	医学・医療における倫理性												П															
9	2	医学知識と問題対応能力		Т	Т	Т								П															
	3		+	+	+	Н		Н	Н					Н		_		_											
			-	+	+	\vdash		Н	Н	Н		-		Н		\dashv		-			-		_						
		コミュニケーション能力	_	+	_	₩	-	Ш	Ш					Н		_	_	_	_	_								<u> </u>	
12	5	チーム医療の実践						Ш	Ш					Ш															
13	6	医療の質と安全管理																											
14	7	社会における医療の実践												П															
15	8	科学的探究																											
		生涯にわたって共に学ぶ姿勢	Т	T	Т	T								П				\neg											
		基本的診療業務				_									_	_	_	_	_	_									
			_	_	_	П										_	_												
	<u> </u>	一般外来診療	-	+	+	⊢		Н	Н					Н	_	\rightarrow	_	_	_	_								—	
19		症候・病態についての臨床推論プロセス		_		_		Ш	Ш					Щ		_	_											<u> </u>	
20		初診患者の診療												Ш															
21		慢性疾患の継続診療												П															
22	2	病棟診療	Т	Т	П																								
23		入院診療計画の作成		T		Т								П															
24		一般的・全身的な診療とケア	+	+	+	Н								Н		\dashv		_											
		地域医療に配慮した退院調整	-	+	+	\vdash								Н		\dashv		-			-								
25			_	+	_	₩	-	Ш	Ш					Н		_	_	_	_	_								<u> </u>	
26		幅広い内科的疾患に対する診療		1		L																							
27		幅広い外科的疾患に対する診療				L																							
28	3	初期救急対応																											
29		状態や緊急度を把握・診断		T																									
30		応急処置や院内外の専門部門と連携		T		Т																							
	4	地域医療																											
	-	概念と枠組みを理解		+	-	\vdash										\dashv		\dashv											
32				-	-	H										\dashv		_											
33		種々の施設や組織と連携		L		L																							
34	Π	実務研修の方略																											
35		臨床研修を行う分野・診療科																											
36		オリエンテーション																											
	1	臨床研修制度・プログラムの説明		T		Г														ı									
	<u>'</u>			+																									
			-	+	-	H										\dashv													
	3		-	1	_	L												_											
		患者とのコミュニケーション		L		L																							
41	5	医療安全管理				L																							
42	6	多職種連携・チーム医療																											
43	7	地域連携		Τ																									
44	8	自己研鑽:図書館、文献検索、EBMなど		T												1													
			_			1										_													

		五枚出二 - 利日本出出) <i>l</i> v	ケノ	/田 2	7											147	≹Oct		
	壬出	研修単元 → 科目の状況 目の状況(1:必修、2:選択必修、3:選択)	_												分 野									- 4	~の	1世			_ ŧ	<u>詳</u>
	什	ロの1人流(ロ:必修、2:選択必修、3:選択)	→	 		松	内			H			外		外 科 ②		/l\	产	焙	妣	抽	斑								\vdash
			研	クリ	般	合	科	内	内	内	内	内	科	外	外	外	児	娃婦	神	急	域	酔						他		
			修	エ	外	診		科	科	科	科	科		科	科	科	科	人	科	部	医	科						$\overline{\overline{}}$		
			分	ン	来	療		1	2	3	4	他		1	2	他		科		門	療									
			野	テ		科																								
		「◎」: 最終責任を果たす分野		-シ																										
		1つのみにご記入ください。		∃																										
		F. O. TW. 1. S. T. M. 1. A. 1977		ン																										
		「O」: 研修が可能な分野																												
		にご記入ください。																												
目標	Ē																													
45	4	内科分野(24週以上)																												
46		入院患者の一般的・全身的な診療とケア					Г																							
47		幅広い内科的疾患の診療を行う病棟研修																												
48	5	外科分野(4週以上)																												
49		一般診療にて頻繁な外科的疾患への対応																												
50		幅広い外科的疾患の診療を行う病棟研修																												
51	6	小児科分野(4週以上)																												
52		小児の心理・社会的側面に配慮																												
53		新生児期から各発達段階に応じた総合的な	診	寮																										
54		幅広い小児科疾患の診療を行う病棟研修																												
55	7	産婦人科分野(4週以上)																												
56		妊娠•出産																												
57		産科疾患や婦人科疾患																												
58		思春期や更年期における医学的対応																												
59		頻繁な女性の健康問題への対応																												
60		幅広い産婦人科領域の診療を行う病棟研修	:																											
61	8	精神科分野(4週以上)																												
62		精神科専門外来																												
63		精神科リエゾンチーム																												
64		急性期入院患者の診療					L																							
65	9	救急医療分野(12週以上。4週を上限として限	ない	科	での	D研	修	期間	を	含め	567	hる	5)																	
66	_	頻度の高い症候と疾患									Ш				Ш											Ш				
67	_	緊急性の高い病態に対する初期救急対応									Ш				Ш											Ш				
68	_	(麻)気管挿管を含む気道管理及び呼吸管理	₹												Ш											Ш				
69	_	(麻)急性期の輸液・輸血療法													Ш											Ш				
70	Ļ	(麻)血行動態管理法	,	Ш	L		L												L	L	L									
71	10	一般外来(4週以上必須、8週以上が望ましし	١)				_					_							_	_	_									
72	_	初診患者の診療													Ш											Ш				
73		慢性疾患の継続診療	_	Ц	L	L	L					_					\perp		L	L	L	Ц								
74	(11)	地域医療(8週以上。2年次。)			_	_	_					_							_	_	_									
75	-	へき地・離島の医療機関 200床未満の病院又は診療所	_	_			L			Н		_			Ш		_									Ш			_	
76		THE PROPERTY OF THE PROPERTY O	_		_		_			Ш		_			Ш								_							
77		一般外来	_		_		_			Ш		_			Ш								_							
78		在宅医療	_		_		_			Ш		_			Ш								_							
79	-	病棟研修は慢性期・回復期病棟	_	_			L			Н		_			Ш		_									Ш			_	
80	-	医療・介護・保健・福祉施設や組織との連携																												
81	4	地域包括ケアの実際 選択研修(保健・医療行政の研修を行う場合	.)																											
82	(12)		1)																											
83	⊢	保健所																												
84	⊢	介護老人保健施設																												
85	⊢	社会福祉施設																												
86	⊢	赤十字社血液センター																												
87	⊢	健診・検診の実施施設																												
88	-	国際機関																												
89	⊢	行政機関																												
90	H	矯正機関																												_
91		産業保健の事業場																												

		垃圾 出二	割日の作品									.7	7. Iv	ケノ	✓田⋜											1 企 デ			
	科	研修単元 目の状況(1:必修、2:選	科目の状況 『択必修 3·選択)⇒)野		T	1					7	<u>-</u> ග	1번			₹	詳 <u></u>
	1-7		51八亿修、0. 压1八一	才	=	総	内	Н				7	外		外 科 ②	-	/\ j	産	精	救	地	麻					$\overline{}$		H
			研	ij	般	合	科	内	内	内	内	内	科	外	外	外 .	児	婦	神	急	域	酔					他		
			修	エ	外	診		科	科	科	科	科		科	科	科 :	科 :	人	科	部	医	科					\smile		
			分	ン	来	療		(1)	(2)	(3)	4)	他	Į	(1)	(2)	他	7	枓		門	撩								
				ナー		14																							
		「◎」:最終責任を果たす	广分野	シ																									
		1つのみにご記入く	ください。	3																									
		50 77 to 18 70 to 10 70		ン																									
		「〇」: 研修が可能な分里																											
		にご記入ください。																											
目標																													
92	13	1)全研修期間 必須項目	1																										
93	i	感染対策(院内感染や性	上感染症等)																										
94	ii	予防医療(予防接種を含	(む)																										
95		虐待																											
96	_	社会復帰支援																											
97	٧	緩和ケア																											
98	_	アドバンス・ケア・プランニ	ニング(ACP)	L																									
99	vii	臨床病理検討会(CPC)		乚	乚	L	_										\perp	_											L
100		2)全研修期間 研修が推		_			_											_											
101		児童·思春期精神科領域	t	L				Ш		Ш						_													
102	_	薬剤耐性菌		L				Ш		Ш					Щ	_		_	_						Ш				
103	_	ゲノム医療		L				Ш							Щ	_													
104	iv	診療領域・職種横断的な		乚	乚	L	_										\perp	_											L
105		経験すべき症候(29症候	:)	_			_									_		_	_										
	_	ショック		L				Ш		Ш						_													
107		体重減少・るい痩						Ш								_													
108	3			L				Ш		Ш						_													L
109	4			L				Ш		Ш						_													L
110	5							Ш																					
111	6							Ш																	Ш				
	_	頭痛						Ш							Ш														
	_	めまい						Ш																					
	_	意識障害•失神		L				Ш										_											
	_	けいれん発作																											
		視力障害																											
		胸痛																											
	_	心停止																											
	_	呼吸困難		L			L																						
120	_	吐血·喀血		L																									
121	_	下血・血便		L																									
122	17	嘔気・嘔吐		L																									
	_	腹痛																											
124	_	便通異常(下痢・便秘)		L																									
125	_	熱傷·外傷																											
126	21	腰·背部痛																											
127	_	関節痛		L			L																						
128	23	運動麻痺·筋力低下																											
129	24	排尿障害(尿失禁・排尿	困難)																										
130		興奮・せん妄																											
131	26	抑うつ																											
132	27	成長・発達の障害																											
133	_	妊娠·出産																											
134	29	終末期の症候																											

無限			研修単元 \ 科目の状況									ıν	ス 化	タイ	理人	,							7	- 0	佃			₹	详
19		科		Г	_			П		П	Т						T	٦								П	_	7	
Folia 教養性名乗及す分野				オ	 	総	内	П				:	外		П		小	産	精	救	地	麻					$\overline{}$	П	
Folia 教養性名乗及す分野				リ	般	合	科	内	内	内	内	内	科	外	外	外	児	婦	神	急	域	酔					他		
Folia 教養性名乗及す分野				匸	外业	診废		科	科	科	科[2	科		科	科	科州	枓	시	枓	部間	医皮	枓					$^{\sim}$		
TO : 政務文化を展析: 介容 1			分	ᇉ	不	原 科		\cup	©	9	4)	ILL		U	(2)	TU		14		IJ	凉					-			
1 回動性で記入代合い。				Ίí		17		Ш																					
135 総数すべき疾病・病態 (20疾病・病態) 135 18								Ш																					
超数すべき疾病・病態 (26疾病・病態) 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1つのみにご記入ください。	3				Ш																					
超数すべき疾病・病態 (26疾病・病態) 1 1 1 1 1 1 1 1 1			「ヘ」、可枚が可能が入取	レ				Ш																					
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本								Ш																					
経験すべき疾病・病態(20疾病・病態)			にこ記入へたるい。					Ш																					
経験すべき疾病・病態(20疾病・病態)								Ш																					
経験すべき疾病・病態(20疾病・病態)								Ш																					
1966 1 短血管障害	目標							Ш																					
1966 1 短血管障害	135		経験すべき疾病・病態(26疾病・病態)																										
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	136	1			П	Г					П	Т	П			П	П										T		
1989 3 急性性症候解	137	2										_																	
199 4 ○不全	138							П			\neg	\top	\exists			\exists	\exists										_		
140 1 大動脈瘤		_										1																	
141 6 高血圧		_										1																	
142 7 肺癌 7 肺癌 7 1 7												\exists																	
148 8 勝炎 15 15		_									+	+																	
144 11 世代阿潔性師疾患(OOPD)		_										1																	
145 10 気管支端息		_										1																	
14 性性閉落性肺疾患(COPD)		_																											
147 12 急性胃腸炎				Н	Н							$^{+}$	7														\dashv	_	
48 13 胃癌				Н	Н							$^{+}$	7														\dashv	_	
149 14 消化性演		_						Н	\dashv	_	_	\pm	\dashv	\dashv															
150 15 肝炎・肝硬変												\pm	+														\dashv	_	
151 16 組石症		_			_		-	Н	\dashv	-	+	\pm	\dashv	\dashv	\dashv	-	-				_				Н		\dashv	_	
182 17 大腸癌		_						Н		+	+	\pm	\dashv			-	-		_								-		
183 18 腎盂腎炎		_					Н	Н	\dashv	-	+	+	+	\dashv					_	_		_			Н		-		
155 19 原発結石				Н				Н		-	+	+	\dashv			-	-	_	_	_							\dashv	_	
155 20 腎不全		_			H			Н		_	-	+	4					_	_	_							-	_	
156 21 高エネルギー外傷・骨折 17 22 糖尿病 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18		_						Н		_	-	+	4			_	_	_	_	_	_						_		
157 22 糖尿病		_						Н	_	_	4	-	4	_		_	_										_		
158 23 脂質異常症		_			-			Ш		_	_	4	4					_	_								_		
159 24 うつ病 160 25 統合失頭症 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	157	_						Ш	_	4	4	4	4	_				_							Ш		_		
160 25 統合失調症 161 26 依存症(こコチン・アルコール・薬物・病的賭博) 162 ② 病歴要約(日常業務において作成する外来または入院患者の医療記録を要約したもの。	158	_						Ш			_	4	4			_	_										_		
161 26 依存症(ニョナン・アルコール・薬物・病的賭博)	159							Ш																					
162 ② 病歴要約(日常業務において作成する外来または入院患者の医療記録を要約したもの。	160	25	統合失調症					Ш																					
163 病歴、身体所見、検査所見、アセスメント、プラン (診断、治療、教育)、考察等を含む) 164 退院時要約 165 診療情報提供書 166 患者申し送りサマリー 167	161	_										_																	
164 退院時要約 165 診療情報提供書 166 患者申し送りサマリー 167 転科サマリー 168 週間サマリー 169 外科手術に至った1症例(手術要約を含) 169	162	2	病歴要約(日常業務において作成する外来また	こは	入院	完患	者(の医	療	記録	を	要約	うし:	たも	_. ھ	5													
165 診療情報提供書	163			ント	、ブ	゚ラン	/(診	诊断.	、治	療、	教	育)	、孝	等	等	を含	む))											
166	164		退院時要約																										
167 転科サマリー 168 週間サマリー 169 外科手術に至った1症例(手術要約を含) 170 その他(経験すべき診察法・検査・手技等) 171 ① 医療面接 172 緊急処置が必要な状態かどうかの判断 173 診断のための情報収集 174 人間関係の樹立 175 患者への情報伝達や健康行動の説明 176 コミュニケーションのあり方 177 患者へ傾聴 178 家族を含む心理社会的側面 179 プライバシー配慮 180 病歴聴取と診療録記載 181 ② 身体診察(病歴情報に基づく) 182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮	165		診療情報提供書																										
168 週間サマリー 169 外科手術に至った1症例(手術要約を含) 170 その他(経験すべき診察法・検査・手技等) 171 ① 医療面接 172 緊急処置が必要な状態かどうかの判断 180 原 病歴聴取と診療録記載 181 ② 身体診察(病歴情報に基づく) 182 183 183 183 183 183 183 183 184 185 1	166		患者申し送りサマリー																										
169 外科手術に至った1症例(手術要約を含) 170 その他(経験すべき診察法・検査・手技等) 171 ① 医療面接	167		転科サマリー																										
170 その他(経験すべき診察法・検査・手技等) 171 (1) 医療面接 172 緊急処置が必要な状態かどうかの判断 173 診断のための情報収集 174 人間関係の樹立 175 患者への情報伝達や健康行動の説明 176 コミュニケーションのあり方 177 患者へ傾聴 178 家族を含む心理社会的側面 179 プライバシー配慮 179 プライバシー配慮 180 病歴聴取と診療録記載 181 (2) 身体診察(病歴情報に基づく) 182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮 184 185 185 186 186 186 187 187 187 187 188 188 188 188 189 1	168		週間サマリー									T																	
170 その他(経験すべき診察法・検査・手技等) 171 (1) 医療面接 172 緊急処置が必要な状態かどうかの判断 173 診断のための情報収集 174 人間関係の樹立 175 患者への情報伝達や健康行動の説明 176 コミュニケーションのあり方 177 患者へ傾聴 178 家族を含む心理社会的側面 179 プライバシー配慮 179 プライバシー配慮 180 病歴聴取と診療録記載 181 (2) 身体診察(病歴情報に基づく) 182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮 184 185 185 186 186 186 187 187 187 187 188 188 188 188 189 1	169		外科手術に至った1症例(手術要約を含)																										
171																													
T72 緊急処置が必要な状態かどうかの判断 173 診断のための情報収集 174 人間関係の樹立 175 患者への情報伝達や健康行動の説明 176 コミュニケーションのあり方 177 患者へ傾聴 178 家族を含む心理社会的側面 179 プライバシー配慮 180 病歴聴取と診療録記載 181 ② 身体診察(病歴情報に基づく) 182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮 180		(1)																											
173 診断のための情報収集										T																			
174											+	1																	
175 患者への情報伝達や健康行動の説明																													
176 コミュニケーションのあり方																													
177 患者へ傾聴											+	\dashv															\dashv		
178 家族を含む心理社会的側面		\vdash										+																	
179 プライバシー配慮		\vdash	12 11 11 11 11									\dashv																	
180 病歴聴取と診療録記載 181 ② 身体診察(病歴情報に基づく) 182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮											+	\dashv															-		
181 ② 身体診察(病歴情報に基づく) 182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮		\vdash										-																	
182 診察手技(視診、触診、打診、聴診等)を用いた全身と局所の診察 183 倫理面の配慮					L																								
183 倫理面の配慮		(2)										-																	
		-									4	4																	
184		-										4																	
	184		産婦人科的診察を含む場合の配慮																										

	四枚当二 ションロのはに										(), h	攵ノ	\ #i≥	2											tober	
	研修単元 科目の状況 科目の状況(1:必修、2:選択必修、3:選択)⇒)野		1						7	つ	걘			<u>詳</u>
	科目の状況(1.必修、2. 医机必修、3. 医机/子	 	=	絵	内						外		外科2		/l\	産	結	救	拙	麻						
	研	ij	般	合	科	内	内	内	内	内	科	外	外	外	児	婦婦	神	急	域	酔				他		
	修	エ	外	診		科	科	科	科	科		科	科	科	科	人	科	部	医	科				\smile		
	分	그	来	療科		(1)	(2)	(3)	4)	他		(1)	(2)	他		科		門	療							
	野	Ľ		177									Ш													
	「◎」: 最終責任を果たす分野	シ											Ш												1	
	1つのみにご記入ください。	∃											Ш													
	│	ン											Ш													
	にご記入ください。												Ш													
	TEC HEX VICEO 6												Ш													
													Ш													
													Ш													
目標		L	L	L	L																				_	_
185	③ 臨床推論(病歴情報と身体所見に基づく)				_									_												
186	検査や治療を決定		L					Ш					Ш		_										_	
187	インフォームドコンセントを受ける手順		L					Ш					Ш	_	_										\vdash	
188	Killer diseaseを確実に診断		_												_											
	④ 臨床手技	F													-,											
190	体位変換 移送														\dashv											
			H					Н					Н	-	\dashv	_	_			_					\vdash	
192		H	H					Н					Н	_	\dashv	_	_	_		_					\vdash	
193	気道内吸引・ネブライザー						Н	Н	Н		_	Н	Н		\dashv	_	_		_	_						
	新道内吸引・ネンライザー 静脈採血		H					Н					Н	-	\dashv	_	_			_					\vdash	
195	胃管の挿入と抜去						Н	Н	Н			Н	Н	\dashv	\dashv	_	_		_	_					\vdash	
190	尿道カテーテルの挿入と抜去						Н	Н	Н		_	Н	Н		\dashv	_	_		_	_						
197	注射(皮内、皮下、筋肉、静脈内						Н	Н	Н			Н	Н	\dashv	\dashv	_	_		_	_					\vdash	
199	中心静脈カテーテルの挿入							Н					Н	-	\dashv	_	_			_					\vdash	_
200	動脈血採血・動脈ラインの確保	H						Н					Н	-	\dashv	_	_			_					\vdash	_
201	野椎穿刺							Н					Н		\dashv		_		_							
202	ドレーンの挿入・抜去	H						Н					Н	-	\dashv	_	_			_					\vdash	_
203	全身麻酔・局所麻酔・輸血	Н					Н	Н	Н				Н	-	+	_	_	_	_	_						
204	眼球に直接触れる治療	H	H					Н				Н	Н	\dashv	\dashv	_	_		_							
205	①気道確保	H	H					Н				Н	Н	\dashv	\dashv	_	_		_							
206	②人工呼吸(バッグ・バルブ・マスクによる徒手換気含)						Н	Н	Н		_		Н		_		_									
207	③胸骨圧迫						Н	Н	Н		_		Н		_		_									
208	④圧迫止血法		Н					Н					Н	\exists	\dashv											
209	⑤包帯法	H													_											
210	⑥採血法(静脈血、動脈血)		Г					П					Н		_											
211	⑦注射法(皮内、皮下、筋肉、点滴、静脈確保、中心静脈確保)	f																								
212	8腰椎穿刺																									
213	⑨穿刺法(胸腔、腹腔)																									
214	① 導尿法	T																								
215	①ドレーン・チューブ類の管理																									
216	②胃管の挿入と管理																									
217	③局所麻酔法																									
218	(4)創部消毒とガーゼ交換																									
219	⑤簡単な切開・排膿																									
220	16皮膚縫合	T																								
221	①軽度の外傷・熱傷の処置	Г																								
222	18気管挿管																									
223	19除細動等																									
224	⑤ 検査手技の経験																									
225	血液型判定·交差適合試験																									
226	動脈血ガス分析(動脈採血を含む)																									
227	心電図の記録																									
228	超音波検査	Г																								

	研修単元 入 科目の状況									Į.	込作	多ケ	分里	Ž P							7	- 0	他		君	¥
	打口の出には、以内 の 発担以内 の 発担) ユ																									
	「@」目約事にも用ませい取	オリエンテーション	一般外来	総合診療科	内科	内科①	内科②	内科③	内科④	内科他	外科	外科①	外科②	外科他	小児科	産婦人科	精神科	救急部門	地域医療	麻酔科				(他)		
目標 229 (⑥ 地域包括ケア·社会的視点																									
230	もの忘れ																									
231	けいれん発作																									
232	心停止																									
233	腰・背部痛																									
234	抑うつ																									
235	妊娠・出産																									
236	脳血管障害																									
237	認知症																									
238	心不全																									
239	高血圧																									
240	肺炎																							1		
241	慢性閉塞性肺疾患																									
242	腎不全																									
243	糖尿病																									
244	うつ病																									
245	統合失調症																									
246	依存症																									
	7) 診療録									_																
248	日々の診療録(退院時要約を含む)																									
249	入院患者の退院時要約(考察を記載)																									
250	各種診断書(死亡診断書を含む)																									
230	ロ性が関すべたしが関すること																									